大阪城

2021 5/27 (木) 14168号

全港湾 西成分会
ごえもつ 6647-4947

今年は長梅雨になるという。しかし、それが明ければ、熱い夏がまっている。高齢者には熱中症の危険がやってくる。今から、熱さにまけない、身体の準備をしておいて、夏を越えて行こうとなるのだが……今年は、まだコロナウイルスがいるから、窓やドアを開けたクーラーの部屋での生活になるのだろう。

アメリカでは、日本へ行くな！と渡航中止が出たというが、それでも、オリンピックは別だ！とかいってコロナウイルスの中へ、飛びこみ突入する玉砕精神のようだ。止められない、止まらないの世界に入り二人でいるようだ。

それもこれも、時はまってはくれないので冷酷に、戦車のようにふみつぶして進んでいく。来月、6月には、いろんな事が、白黒、時が決めていくことも生れてくる。自民党内の権力斗争、1.5億円の金の責任は、当時の総裁の安倍か幹事長の二階か？どちらに責任があるのか？と自民党流動の烽火が上ってきた。うっとうしい梅雨の6月になるのだろう。

大阪府 緊急事態宣言の再延長 政府に要請決定　6月20日まで

大阪府は、新型コロナウイルス対策本部会議を開き、今月31日が期限の緊急事態宣言について、府内の医療体制が極めて厳しい状況が続いているため宣言の再延長を政府に要請することを決定しました。府内の感染状況は、新規の陽性者数は減少傾向にあるが、直近の1週間で、一日平均400人程度の陽性者が確認され、高い水準で推移して、重症患者用の病床の使用率も、依然、極めて厳しい状況で、今の状況の中で緊急事態宣言を解除すれば、再び感染者数の増加を招き、病床のさらなるひっ迫につながるとして、宣言の再延長を政府に要請することを決定しました。

吉村知事 再延長の期間「短い期間では不十分だと思う」

吉村知事は「今これだけ病床がひっ迫している中で感染が再拡大すれば、対応できない。専門家の意見も踏まえ、再延長を要請する判断をした。引き続き感染対策に協力をお願いしたい」と述べ、府民や事業者に理解を求めました。再延長の期間については「最後は国の判断だが、短い期間では不十分だ」と、感染拡大を抑え込むためには、さらに一定の期間が必要だという認識を示しました。さらに、再延長に伴う措置については「大規模施の休業要請は、週末や土日は継続すべきだと思っている。イベントは、国の基本的対処方針に準じることになると思う。テーマパークや演芸場も、土日は休業を」と述べ、大規模施設への休業要請を週末のみするなど、一部の措置の緩和を検討する考え。会議では府は、緊急事態宣言に伴う休業や時短営業に応じず、法律に基づく「命令」を出すことを通知した飲食店が17店舗あるとし「弁明の期限となる今月末までに要請に応じない場合は、過料の手続きに移行したい」と述べ、要請に応じない場合は過料を科す考えを示しました。

N大阪府の発生状況
現在感染者数11,883(前日比 -126)　新規感染者数327(前週同曜日比 -181)
累計感染者数98,281死亡者数2,190退院者数84, **NHK ニュース**2021年5月25日